

ない 合瀬小学校閉校式



明道小学校

十一月十一日、明道小学校で、児童や教職員、地域住民や卒業生ら約二百三十人が出席し閉校式が行われました。

同校は昭和三十八年、轟木と追良瀬両小学校が統合し、松原分校を併置して開校、平成十八年度まで千二百七十九人の卒業生を輩出しています。西北五地区へき地・複式教育研究大会の会場に選ばれたほか、県少年サッカー大会地区優勝など文化、スポーツ両面で輝かしい伝統を築いてきました。

式典では、西崎哲町長が「春からみなさんは深浦小学校で学ぶこととなりますが、新しい環境になれて友達をたくさんつくり、がんばってください」と式辞を述べ、尾崎校長は「明道小は一つの役目を終えるが、思い出は永遠に心の歴史として長く生き続けます」とあいさつしました。その後、全校生徒がステージに上がり、合唱を交えながら追良瀬川での鮎釣りや地域住民と盛り上げた運動会などの思い出を振り返り、「明道小学校はみんなの心の故郷です」「四十五年間引き継がれてきた伝統と歴史とともに、明道小学校とお別れします」と母校に別れを告げ、出席者全員で校歌を歌いました。



閉校式終了後には、三年生以上の生徒による「よさこいソーラン」を披露し、出席者から温かい拍手を浴びていました。

同校は、平成二十年度に深浦小学校に統合されます。



涙を浮かべながらの校歌斉唱



力強い「よさこいソーラン」

明道小学校の歴史

- 昭和38年4月
 - ・ 轟木小学校と追良瀬小学校が統合し、明道小学校発足
 - ・ 松原分校併置
- 昭和40年12月
 - ・ 校舎全工事完了 落成式
- 昭和41年2月
 - ・ 校歌制定
- 昭和54年3月
 - ・ コンクリート製校門建立
- 昭和63年7月
 - ・ 県少年サッカー大会地区優勝
- 平成3年8月
 - ・ 県少年サッカー大会出場
- 平成7年1月
 - ・ 創立30周年記念誌完成
- 平成8年3月
 - ・ 松原分校閉校式
- 平成10年10月
 - ・ 西北五へき地・複式教育研究大会
- 平成19年11月
 - ・ 閉校記念式典

伝統 思い出 忘れ 明道小学校 風



風合瀬小学校

二十二年に風合瀬小學校に改称されました。これまで卒業生は千七百人以上になります。

閉校式では、西崎町長が「来年春からは深浦小學校の新しい環境の中で友達をたくさんつくり、楽しい學校生活を送ってください」と式辞を述べ、また、坂本校長が「小さな學校だからこそ、一人で何役もこなせたことを大きな自信に、風合瀬っ子として深浦小學校でもがんばってください」と激励しました。

この後、全児童がステージに上り、楽しかった學校生活を四季ごとに呼び掛け形式で紹介し、スクリーンには風合瀬小學校での思い出の写真が映し出されました。

また、児童が風合瀬小學校を想って作った「いつも心の中にー母校風合瀬小學校へ贈る歌」を合唱、校歌を出席者と一緒に斉唱して式を終えました。



平成二十年四月から深浦小學校と統合される風合瀬小學校で、十二月一日、閉校記念式典が行われました。会場となった同校体育館には、学区住民と卒業生ら約二〇〇人が出席し、百三十一年の歴史を振り返りながら閉校を惜しみました。

同校は明治九年に創立後、轟木尋常小風合瀬分教場、風合瀬農業補修學校併設、風合瀬国民學校、そして昭和



出席者全員で校歌を斉唱



「いつも心の中にー母校風合瀬小學校へ贈る歌」を演奏

風合瀬小學校の歴史

- 明治9年9月
 - ・風合瀬小學校創立
- 明治23年
 - ・轟木尋常小學校風合瀬分教場となる
- 明治41年4月
 - ・風合瀬尋常小學校として独立
- 大正7年4月
 - ・風合瀬農業補修學校併設
- 昭和16年4月
 - ・風合瀬国民校と改称
- 昭和22年4月
 - ・風合瀬小學校と改称し、風合瀬中學校を併置
- 昭和30年7月
 - ・町村合併により深浦町立風合瀬小學校、同中學校となる
- 昭和33年11月
 - ・校章制定
- 昭和37年1月
 - ・校歌制定
- 昭和40年4月
 - ・風合瀬中學校が深浦中學校へ統合
- 昭和43年3月
 - ・新校舎移転
- 平成19年12月
 - ・閉校式